

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腫瘍内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] がんゲノム検査で疑われた二次的所見および胚細胞遺伝子変異に対する遺伝子カウンセリングを含む専門外来受診状況の検証：後方視的研究

[研究対象者] 2019年4月から2025年7月の間に東京女子医科大学病院で治療された悪性腫瘍患者のうち、がん遺伝子パネル検査（OncoGuide™ NCC オンコパネルシステム、FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイルなど）または BRCAAnalysis などの遺伝子解析を受け、二次的所見および胚細胞遺伝子変異が指摘された方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、・がん遺伝子パネル検査または BRCAAnalysis の実施日及び結果（胚細胞変異の有無、変異遺伝子名）等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有 無）

がん遺伝子パネル検査後、実際の専門外来受診率やカウンセリング実施の有無、検査結果に基づく家族への影響やフォローアップの状況を把握し、今後の遺伝医療体制の整備や標準的対応の確立に資する知見を得ることを目的とする。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年8月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 腫瘍内科 教授 近藤 俊輔

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 同上

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）